

# 市県民税申告書の書き方(表)

令和3年1月1日から12月31日までの1年間に得た収入等について記入してください

**令和4年度 市県民税申告書**  
(令和3年1月～12月の収入に関する申告)

※本欄の枠内に記入してください。

世帯番号	個人番号
菊池市長様	現住所
提出年月日	フリガナ
氏名	職業
生年月日	生年月日
世帯主名	個人番号

**1. 所得金額**

収入がなかった人	収入があった人	所得金額(円)																																																			
<input type="checkbox"/> 1. 非課税の所得があった 遺族年金・障害年金・雇用(失業)保険その他 <input type="checkbox"/> 2. 生活保護を受けていた <input type="checkbox"/> 3. 下記の者から扶養又は援助を受けていた <input type="checkbox"/> 4. 預貯金等で生活していた <input type="checkbox"/> 5. その他(詳細をご記入ください)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>所得の種類</th> <th>収入金額(円)</th> <th>所得金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>営業等</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>農業</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>不動産</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>記</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>給与 [ 所得金額調整控除 ]</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>専従者給与</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>公的年金等</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>雑</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>業</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>務</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>譲渡</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>短期</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>長期</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一時</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	所得の種類	収入金額(円)	所得金額(円)	営業等			農業			不動産			記			給与 [ 所得金額調整控除 ]			専従者給与			公的年金等			雑			業			務			その他			総合			譲渡			短期			長期			一時			
所得の種類	収入金額(円)	所得金額(円)																																																			
営業等																																																					
農業																																																					
不動産																																																					
記																																																					
給与 [ 所得金額調整控除 ]																																																					
専従者給与																																																					
公的年金等																																																					
雑																																																					
業																																																					
務																																																					
その他																																																					
総合																																																					
譲渡																																																					
短期																																																					
長期																																																					
一時																																																					

※営業、農業、不動産の収入があった人は別紙の収支内訳書を提出してください。  
記、雑、総合譲渡、一時の収入内訳書は、裏面に記入してください。

**2. 所得から差し引かれる金額**

種類	金額又は必要事項を記入してください	控除金額(円)
社会保険料控除	国民健康保険料、国民年金保険料、介護保険料、児童手当料、その他	
小規模企業共済等掛金控除	小規模企業共済掛金、指定共済掛金、指定共済掛金及び指定共済掛金の合計額	
生命保険料控除	生命保険料(支払額)、介護医療保険料(支払額)、個人年金保険料(支払額)	
地震保険料控除	地震保険料(支払額)、旧長期損害保険料(支払額)	
本人該当控除	<input type="checkbox"/> 寡婦控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除 <input type="checkbox"/> 勤労学生控除 <input type="checkbox"/> 障害者控除	
配偶者控除	配偶者の合計所得額	
扶養控除	扶養親族の氏名・続柄・生年月日・居住形態	
16歳未満の扶養親族(控除対象外)	扶養親族の氏名・続柄・生年月日・居住形態	
別居の扶養親族等の住所	別居の住所	
雑損控除	損害の原因・損害の金額・補てん金・災害関連支出の金額	
医療費控除	支払った医療費の金額	

※裏面があります

- 申告する人  
住所、氏名、生年月日、個人番号(マイナンバー)等を記入してください。
- 収入がなかった人  
該当する項目へのチェックを入れて、必要事項を記入してください。
- 収入があった人
- ① 営業等、農業、不動産、配当、雑(業務・その他)、一時、総合譲渡などがある人は、その所得の収入金額を①に記入し、経費を差し引いた後の所得金額を裏面の4～6に必要事項を記入してください。  
※営業等、農業、不動産の所得がある人は、収支内訳書を作成し、提出してください。
  - ② 給与収入金額または専従者給与収入金額を記入してください。  
※源泉徴収票がない人は、裏面の3に内訳を記入してください。
  - ③ 年金収入金額を記入してください。
  - ④ 支払った社会保険料を記入してください。  
※国民年金、国民年金基金の支払いがある場合は、控除証明書を提出してください。
  - ⑤ 支払った掛金・保険料の金額を記入し、支払証明書を提出してください。
  - ⑥ 寡婦に該当する場合は、死別か離別の口にしを記入してください。  
ひとり親に該当する場合は口の該当にしを記入してください。
  - ⑦ 勤労学生に該当する場合は、学校名を記入し、証明書を提出してください。
  - ⑧ 本人または扶養親族が障がい者控除に該当する場合は、該当する項目に○を付け、級(度)を記入し、手帳の写しを提出してください。
  - ⑨ 令和3年12月31日において生計を一にし、合計所得金額が133万以下の配偶者の氏名・生年月日・合計所得金額(※裏面の7に個人番号)などを記入してください。
  - ⑩ 令和3年12月31日において生計を一にし、合計所得金額が48万以下の扶養親族の氏名・続柄・生年月日(※裏面の7に個人番号)などを記入してください。
  - ⑪ ⑨⑩のうち別居の親族の氏名・住所を記入してください。
  - ⑫ 医療費控除またはセルフメディケーション税制を受ける場合は、適用する項目にチェックを入れ、支払った金額を⑫の1に記入し、補てんされた金額(生命保険等)を⑫の2に記入してください。  
※平成30年度より医療費の領収書等の提出が不要となりました。医療費控除の明細書(内訳書)を作成し、提出してください。
  - ⑬ 寄付先の所在地・名称・寄付金額等について記入してください。

■申告書と一緒に提出するもの

- ・本人確認書類「免許証・マイナンバーカードなどの写し」
- ・令和3年中(1月から12月まで)に収入があった人は「給与、年金の源泉徴収票、営業等の収支内訳書、各種支払調書」など収入の分かるもの
- ・健康保険料、国民年金保険料、生命保険料、地震保険料などについて控除を受ける人は「各種保険料等納付証明書」
- ・医療費控除を受ける人は「医療費控除の明細書(内訳書)」

